

日本中国考古学会関東部会

第172回（2016年5月）例会のお知らせ

拝啓 各位

日中は汗ばむほどの陽気となり、皆様におかれましてはご壮健のことと存じます。今回の例会では、浙江省文物考古研究所より来日中の孫国平氏に、近年の浙江省の研究状況や新発見、さらに日中間の共同研究の足跡と展望についてご発表いただきます。通常と異なる月曜開催ではございますが、皆様どうぞ奮ってご参加ください。

敬具

下記の通り、第172回の例会を開催いたします。

日 時 : 5月30日(月) 18:30~20:00

会 場 : 東京大学 法文1号館 216教室

発 表 者 : 孫 国平氏 [浙江省文物考古研究所 研究員]

題 目 : 「浙江史前考古と中日合作研究」

要旨:

今回の発表では、発表者が発掘調査を担当する河姆渡文化の代表的な遺跡の一つである浙江省余姚市田螺山遺跡を中心として、その最新の成果と浙江省全体の先史考古学研究に関する現状について検討を行う。それとともに、ここ10年間の間に発見された一部の重要な遺跡を紹介する。さらに、浙江省は中国の中でも特に継続的に日本との共同研究を行ってきた地域であり、その足跡についても振り返ってみたい。そして、今後、両国の共同研究がどのような方向に進むべきであるのか、その展望について考えていく。

(※報告は中国語(日本語通訳付)で行われます。)

日本中国考古学会

【事務局】京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町24

泉屋博古館

日本中国考古学会 関東部会

【会務担当(通信)】鈴木 舞

E-mail: rzhongkaogu_guandongbuhui@yahoo.co.jp

【事務局】成城大学文芸学部 小澤研究室

〒157-8511 東京都世田谷区成城 6-1-20